

共用品推進機構だより 2016年08月19日(20)

目次

(97) 共用品推進機構関連記事

▽「共用品の話 初めは、福祉用具だった／星川安之」

▽「受付の柔軟な対応など評価 『医療機関の良かったこと調査』／森川美和」

(98) 賛助会員ニュース

▽「香辛料の解説 多言語で『QR』活用／エスビー食品、凸版印刷」

(99) 製品関連記事

▽「軽量で畳める歩行補助車／象印ペビー」

(100) サービス関連記事

▽「家事・買い物 よろず相談／ダスキン」

▽「スマホで聴く音声ガイド 初の一斉導入」

▽「スマホアプリに 所要時間を表示 東急電鉄が新サービス」

(101) 新刊紹介

▽『大きな字でわかりやすいワード 2016 入門』

▽『もういちど自閉症の世界に会う 「支援と関係性」を考える』

▽『ADHDのある子を理解して育てる本』

(97) 共用品推進機構関連記事

▼「共用品の話 初めは、福祉用具だった／星川安之」

共用品の多くは、既存製品の不便さを解決したものです。一方、はじめは

障害のある人や高齢の人のために作られたモノが、一般に広がった共用品もいくつかあります。

一つ目はライター。戦争で片手を失った人が、片手でも煙草に火が付けられるように開発されたとも言われています。

二つ目の温水洗浄便座は、肢体不自由の人のために開発された医療機器でした。「おしりだって洗ってほしい」というキャッチコピーのテレビCMがきっかけとなり、障害のない人にも便利だという認識が一举に広がりました。その後、リモコンで操作できるようになりました。更にそのリモコンには点字や凸点表示が付き、目の不自由な人たちにも使いやすい共用品となり、今では肢体不自由の人専用の医療機器だと思っていた人はほとんどいないほど、日本社会に浸透しています。

三つ目は、電動歯ブラシ。アメリカのオプティバ社が肢体不自由の人を対象に開発したのが始まりです。これを一般向けに改良し販売したところ、まずは富裕層に広がり、その後オランダのフィリップス社が権利を買い取り、世界中に販売したところ、一気に広がり今では多くの企業が参入する共用品となっています。

(文藝家協会ニュース 2016年7月号より抜粋)

▼「受付の柔軟な対応など評価 『医療機関の良かったこと調査』／森川美和」

共用品推進機構は、障害者や、がん、リウマチなどの患者、認知症の人などを対象に実施した「医療機関に関する良かったこと調査」の結果をまとめた。回答には、障害・疾患の特性に配慮した受け付け時の柔軟な対応や、障害があっても使いやすい設備の整備など、利用する側の立場に立った医療機関を評価する声が目立つ。

身体的な特性にかかわらず、「分かりやすい説明」や「丁寧な対応」は、多くの方が良いと感じている。また設備面でも、「建物入口のスロープ」や「バリアフリートイレ等」は、共通して皆が良かったこととして挙げている。

今回の良かったこと調査から、「身体特性に適した個別の人的対応や設備」と、「身体特性にかかわらず共通性がある人的対応や設備」の二つの側面からのアプローチ方法を知ることができる。調査結果が、医療機関だけでなく、多くの応対場面や設備設置に際して参考となれば幸いである。

(厚生福祉 7月26日号より抜粋)

(98) 賛助会員ニュース

▼「香辛料の解説 多言語で『QR』活用／エスビー食品、凸版印刷」

エスビー食品はチューブ入り香辛料のパッケージを、QRコードから多言語情報を読み取れるようにリニューアルした。最高級タイプの「名匠シリーズ」が対象。スマートフォン（スマホ）でQRコードを読み取ると、中国語や韓国語、英語、日本語の4カ国語に対応したサイトにアクセスできる。

凸版印刷が提供する多言語対応パッケージサービスを採用。利用者は特別なアプリをダウンロードせずに、QRコードを読み取るだけで情報にアクセスできる。

消費者がスマホで使っている言語に自動で合わせ、香辛料の使い方や調理法、産地などを表示する。

訪日外国人客の増加が見込まれる中で、凸版印刷は食品メーカーにパッケージサービスを売り込む。

（日経MJ 8月19日6面より抜粋）

(99) 製品関連記事

▼「軽量で畳める歩行補助車／象印ベビー」

小柄な女性でも扱いやすい軽量タイプの歩行補助車「ピウプレスト マム」。体を支え、らくな姿勢のまま歩行を補助する。4.9キログラムと従来品より30%軽量化。ワンタッチでコンパクトに折り畳め、高齢女性でも電車やバスに乗る際に扱いやすい。前輪キャスターは直進、左右40度、360度の3通りから角度を選べる。

（日経MJ 8月10日13面より抜粋）

(100) サービス関連記事

▼「家事・買い物 よろず相談／ダスキン」

ダスキンは高齢者を対象とした支援拠点の全国展開に乗り出す。家事代行や各種レンタルサービスなど同社が手掛けてきた事業と高齢者のニーズを結びつける収益モデルの構築を急ぎ、全国に 200~300 の支援拠点設立を目指す。自治体などと連携しながら民間による高齢者ビジネスのモデルづくりを急ぐ。

対象とするのは要介護前の高齢者。想定しているのは家事代行や買い物の付き添いのほか手紙の代筆、郵便物の受け取りなど多岐にわたる。

(日経MJ 8月5日9面より抜粋)

▼「スマホで聴く音声ガイド 初の一斉導入」

7月23日、全国の劇場で公開されたアニメ映画「ワンピース フィルムゴールド」に、音声ガイドが付いた。専用アプリが入ったスマートフォンを持参すれば、各地の劇場で楽しめる。システムの一斉導入は初めて。一部の劇場に限られた音声ガイド付き上映が手軽に体験できる画期的な取り組みだ。

音声ガイドの利用にはiOS、アンドロイド端末にアプリ「UD Cast」のインストールが必要。このシステムは、イヤホンや字幕表示用メガネと組み合わせ、音声ガイドや字幕表示付きで映画が鑑賞できる。今回は、音声ガイドのみの試験導入。対応の劇場にはポスターが掲示され、ホームページでも分かる。

鑑賞中はスマートフォンを「機内モード」にし、イヤホンを接続しないとアプリが正常に動作しない。

(点字毎日活字版 8月11日9面より抜粋)

▼「スマホアプリに 所要時間を表示 東急電鉄が新サービス」

東京急行電鉄は電車が目的駅に到着するまでの所要時間を、スマートフォン(スマホ)に表示するサービスを始めた。到着時間の検索機能はインターネットで一般的だが、東急の新サービスは事故などで電車が遅れ、ダイヤが乱れた際も直近の所要時間を示すのが特徴だ。

スマホ向けの「東急線アプリ」で「駅間 time (タイム)」という新機能を導入した。画面上で路線と出発駅、到着駅を指定すれば、特急、急行、各駅ごとの所要時間がわかる。悪天候や事故、災害などによってダイヤ通りに走っていない場合でも、到着までの見通しを立てることができる。

東急の電車の代替輸送手段となる東急バスの現在位置も表示する。アプリの利用料金は無料。

(日経MJ 8月15日4面より抜粋)

(101) 新刊紹介

▼『大きな字でわかりやすいワード 2016 入門』

基本操作から、文字の入力、文書の見た目の整え方、イラストや写真の入れ方、吹き出しの描き方、印刷のやり方まで、ワード 2016 の使い方を大きな字でわかりやすく解説します。

著：AYURA

発行：技術評論社

本体価格：980 円（税別）

ISBN：978-4-7741-8219-3

▼『もういちど自閉症の世界に出会う 「支援と関係性」を考える』

支援とは何か？自閉症当事者と支援者の長年の関わりを描いた事例を通して、関係性にもとづく支援のあり方を考える。2015 年 3 月 21 日・22 日に行われたエンパワメント・プランニング協会主催のセミナーを書籍化。

監修：エンパワメント・プランニング協会

編著：浜田寿美男（はまだ・すみお）

発行：ミネルヴァ書房

本体価格：2400 円（税別）

ISBN：978-4-623-07711-3

▼『ADHD のある子を理解して育てる本』

発達障害のひとつである ADHD（注意欠如・多動性障害）について、保護者や支援者に向けてわかりやすく解説。ADHD のある子どもにしっかりと向き合い、特性を理解してプラスに生かすかわりを紹介する。

監修：田中康雄（たなか・やすお）

発行：学研プラス

本体価格：1500 円（税別）

ISBN：978-4-05-406406-5

(編集後記)

来月、ブラジルのサンパウロで開催される ISO (国際標準化機構) /TC 173 (福祉用具専門委員会) と ISO/TC 173/SC 7 (アクセシブルデザイン分科委員会) の総会に参加します。ブラジルではリオデジャネイロで 9 月 7 日から 18 日までパラリンピックが開催されますが、その期間に合わせて総会が準備されました。ジカ熱が流行っているため、開催場所を変更するかどうかを決定するために 2 月に委員会投票を行いました。その結果僅差でそのままブラジルで開催することが決定された経緯があります。ISO/TC 173/SC 7 の総会は 9 月 13 日、ISO/TC 173 の総会は 14 日から 16 日に行われ、それぞれ WG (作業グループ) ・ SC (分科委員会) の活動、今後提案予定の規格案などの報告が行われます。また 15 日午後と 16 日にはセミナーが開催され、その中で ISO 中央事務局や WHO (世界保健機関) などの発表に続き、「アクセシブルデザイン」について発表する予定になっています。

(松岡光一)

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>